

NO.1	団体名	グローバルファミリー		
助成金種類 事業名	スタート助成<1年目> 日本語教室事業			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・尾崎中央ふれあい会館を主として実施。 ・日本語の勉強会 ・市内在住の外国人との交流を目的とする。 			
事業費総額	94,244 円	助成金額	62,000 円	
主な経費内容	日本語教材、会場使用料、講師謝礼 チラシ、ポスター、横断幕、プリンターインク、コピー用紙、コピー代			
<p>●実施内容</p> <p>◎日本語教室について 尾崎中央ふれあい会館にて 10 回開催 (1 時間×6 回+3 時間×4 回 参加者延べ 20 人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語初級編のテキストを教材として勉強。 ・基本的な挨拶や自己紹介。 ・テキスト以外に絵本も教材として活用した。 ・参加者の目的やレベルに応じ、日本語教員資格保有者に講師を依頼した。 ・新型コロナウイルス感染防止の為、感染予防対策をしながら実施した。 <p>◎広報活動について チラシ 3,000 枚、ポスター 30 枚、開催案内 100 部を制作。 市内公共施設 12 カ所、尾崎小学校・桜丘中学校、 近隣地域の飲食店や海外食材取扱店へ配布した。</p> <p>参加者に日本語教室開催を分かり易く表示する為、横断幕を制作。 開催日に尾崎中央ふれあい会館入り口と会場内に掲示した。</p> <p>◎活動の見直しについて 新型コロナウイルス感染症の蔓延防止措置の為、会場が使えない期間 があったことも一因となり、参加者が 0 人となった時期があった為、団体 で方向性の話し合いを実施。協力いただける外国人を招き意見を聞いた。</p>				
<p>●成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国やパキスタン国籍の方、延べ 20 人の利用があった。 ・参加者の体験談として、近所の人に挨拶をして笑顔を交わしたと聞き、挨拶の必要性について多少は伝えることができた。 ・2 名の参加者が地域の清掃活動に参加した。 ・参加者から日本語学習に対する具体的な需要(運転免許証の取得・日本語検定の合格等)を聞き、活動の需要を改めて確認した。 ・新たな外国人協力者が団体に加わることとなった。 ・活動を知った日本人がボランティアとして日本語教室に参加するようになった。 				
<p>●団体の活動目的・目標</p> <p>外国人との交流を図り、共生の必要性和喜びを分かち合うことにより、互いの存在に関心を持ち、自治会活動をはじめとする様々な地域活動を円滑に進めることができる。相互の理解を深めることは、互いの利益を導くとともに、地域の安全や安心をもたらすことになる。</p>				

